



Liar Game

5W1Hを使った疑問文の応用力をつけ、自然な会話が楽しめるようになることを目的に企画しました。このゲームでは、「嘘つき」になった人はどんな質問をされても、自分の考えと逆の答えを言わないではいけません。参加者は2つのグループに分かれ、それぞれのグループで1人「嘘つき」を決め、お互いに質問をぶつけあって、お互いの顔の表情や声などから、誰が嘘をついているのかを考えました。ゲームを通して様々な英語の疑問文を考える練習になりました！

目指せ！ことわざマスター！

初めにスライドを使ってクイズ形式でことわざを出題し、参加者はそれを暗記しました。その後、今度は日本語のことわざに対応する英語のカードを取るカルタ方式で、覚えられたかをチェックしました。日本語では身近なことわざが、英語になるとこんなにも表現が変わるのだと参加者は驚いていましたが、とてもよい学びにつながりました。



Bethany Report

~ June ~



英語の恋愛講座

授業では触れる機会の少ない恋愛の場で使われる英語の表現を知るため、このイベントを企画しました。イベントには川上綾先生、ザイビン・ローエル先生にお越しいただき、恋愛に関するオリジナルの台本を元に2人の先生に演じてもらいました。次に参加者同士ペアになり、映画や洋楽で使われる恋のフレーズを参考に、それぞれに恋愛シチュエーションを考え、演じ合いました。川上先生とザイビン先生に審査をしていただいた結果、2組がベストパフォーマンス賞に選ばれました。